

マンションのこと みんなでなんでも話し合ってみよう

連続座談会ニュース 第 45 回

板橋マンション管理組合ネットワーク

私の生き方 広報編集からマンション問題まで

細谷さんの人生においてかかわった様々なことを本日お聞きしましたが、いたかんネットにかかわる活動も紹介しましょう。

広報紙「いたかんネット」

毎回編集会議をやり、細谷さんの指揮のもと、てきぱきと誰がどの記事を書くか、等の割り振りが行われます。

そして、各担当者が記事を書き、それを紙面にレイアウトをして、写真・イラストの挿入となります。(これが楽しい!)

みんな最初は「しろと」ですが、自分の書いたものが紙面に載るのは何とも言えないもの。

何故か「広報は苦手」との思い込みの人が多いですが、まずは気楽に書いてみてはいかがでしょうか？(投稿歓迎)



講師の細谷光子氏



連続座談会

平成 24 年のある日、「連続座談会」というのをやってみない?と細谷さんからの提案があり、「自分にできるのか?」との不安の中、その年の 10 月に座談会がスタートしました。

ある日の座談会でのこと、20 分以上経過しても誰も来ず、もう休会にしようと思いつけ始めたら、ポツンと一人の人が現れました。(そのときの心境と云ったら、あたかもその人から後光が射しているよう…でしょうか) その後ポツリポツリと現れて、出席者は当日 6 人でした。忘れられない思い出ですが、参加者も年々増えて、今では平均 20 名位にまでなり、当時を振り返ると感慨無量です。

マンション管理の基礎勉強会

マンションの入居者に「マンションのことを基礎から学んでもらいたい」との願いのもと、何年もの間、ダメもとで板橋区に提案書を提出してきましたが、平成 26 年に「ではやってみましょう」と板橋区住宅政策課からゴーサインが出ました。そのときの条件が…

予算は付けられない(つまり無料)、資料はこちら(いたかん)で用意する(印刷は区でしてくれる)というものでしたが、おかげで自由に資料やチラシ作成ができました。(板橋区のチェックは入りましたが)

こうして「マンション管理の基礎勉強会」が板橋区といたかんネットの共催で実現しました。

区の広報で参加者を募ったところ、25 名の募集に 40 名もの応募があり「こんなに学びたい人がいるのだ!」と改めて思いました。

全 3 回の勉強会の講師は細谷さんと成島とで務めました。この模様はマンション管理業協会の Web マガジン「マンション暮らしのフォーシーズン 27 年冬号」に掲載されました。

この件で、細谷さんにはめげることなく、粘り強く対応する姿勢を教わりました。